

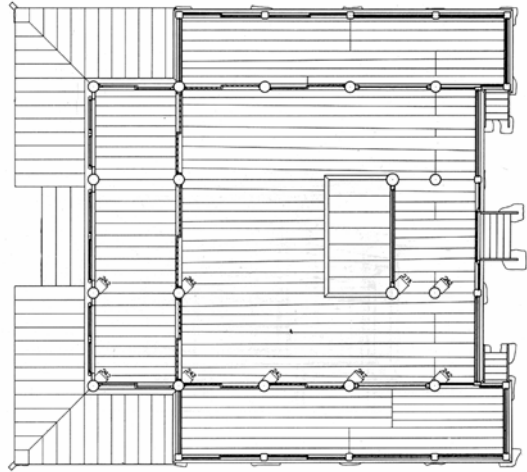
国指定重要文化財

龍 禪 寺 三 仏 堂



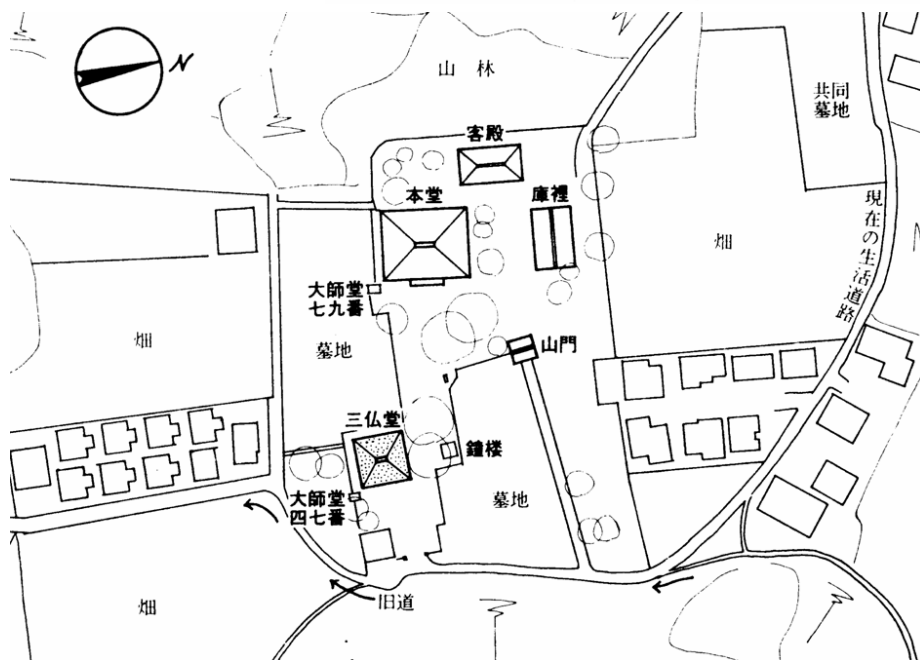
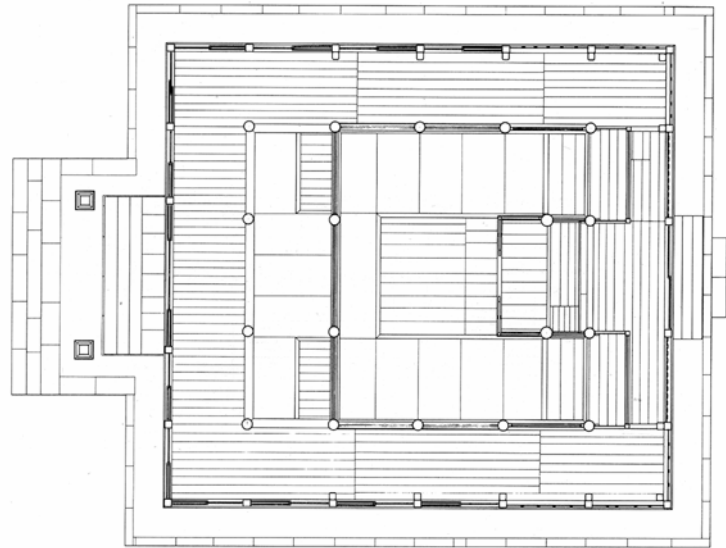
取 手 市 教 育 委 員 会

三仏堂現状平面図



0 1 2 3 4 5m

三仏堂修理前平面図



竜禅寺・三仏堂境内配置図

龍 禪 寺

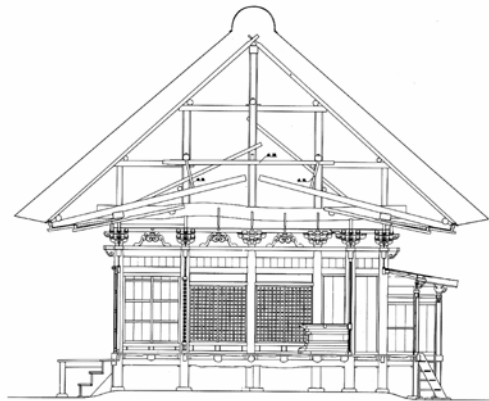
米井山（べいせいざん）無量寿院と号し、宗派は天台宗です。天慶2年（939）の創建と伝えられます。山号の米井山は、平将門が武運長久を祈願するために龍禪寺に参詣した際に、井戸から米が噴き出したことに由来するといわれています。将門はこれを吉祥と喜び、地名の米ノ井もこれに由来すると伝えられています。

また将門は三仏堂で生まれたとも伝えられ、近くには将門の愛妾桔梗御前の菩提を弔う桔梗塚があり、龍禪寺と将門伝説との深いつながりが窺えます。

三 仏 堂

正面三間、側面三間で左右と背面に裳階が付いています。三方に裳階が付く形式の建物は、他に例を見ません。屋根は寄棟造りで茅葺きです。内部は外陣と内陣に分かれ、内陣には禅宗様の須弥壇が置かれ、三仏堂の名称の由来ともなった釈迦如来、阿弥陀如来、弥勒菩薩の三体の仏像が安置されています。

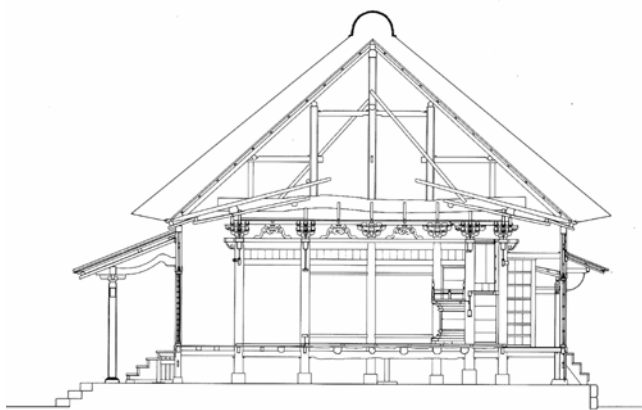
昭和60年（1985）1月から61年10月にかけて解体修理が行なわれ、創建当初の姿に復元されました。この時に、永禄12年（1569）の墨書のある木札が発見され、この年代には三仏堂が建立されていたことが裏付けられ、さらに建物の様式などから16世紀前半の建立と推定されます。



三仏堂現状断面図



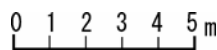
三仏堂現状立面図

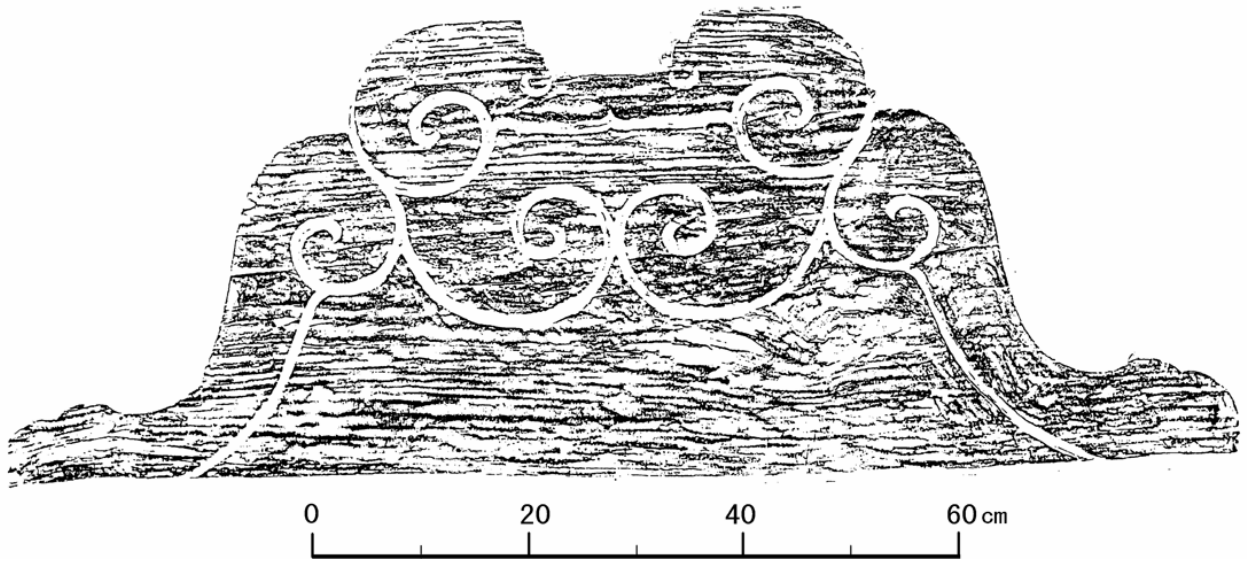


三仏堂修理前断面図

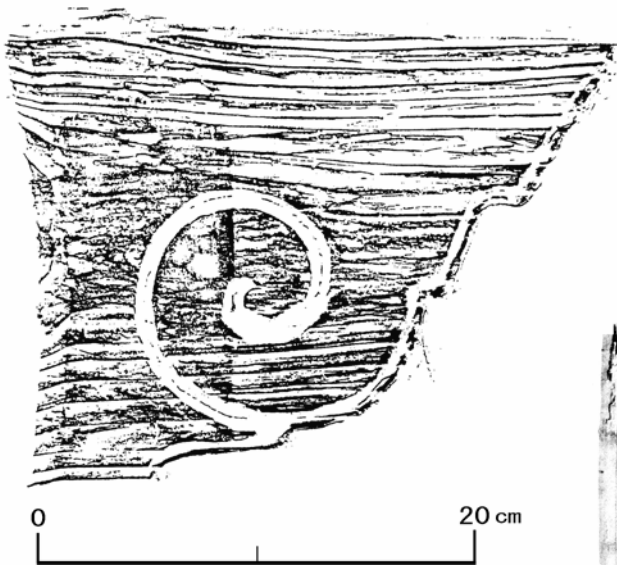


三仏堂修理前立面図

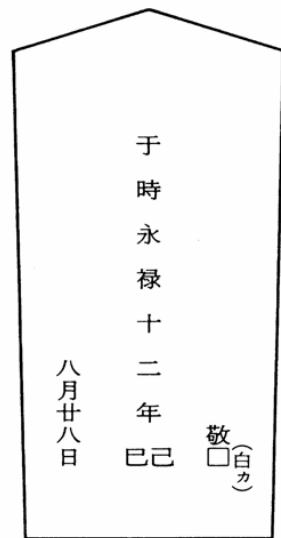




三仏堂墓股（かえるまた）



三仏堂来迎柱の木鼻（きばな）



来迎柱に打ち付けられた永禄十二年銘の木札

取手市教育委員会 埋蔵文化財センター

〒302-0007 取手市吉田 383 番地 電話 0297-73-2010

FAX 0297-73-5003

